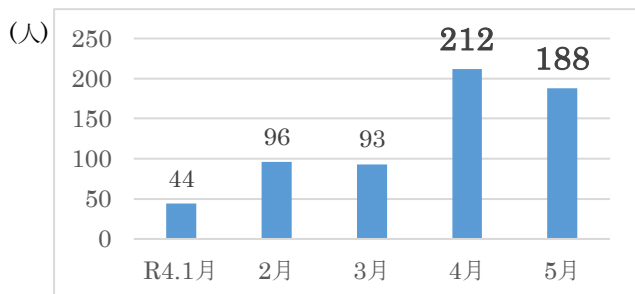


# 新型コロナウイルス感染症予防のポイント

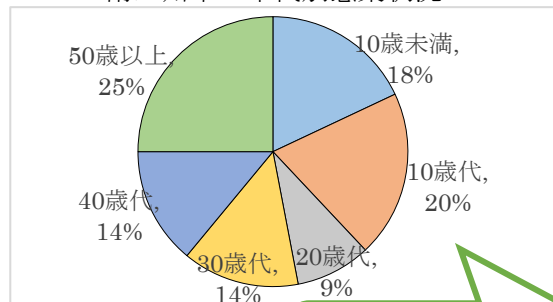
～正しく知って、感染を防ぐ行動をとるために～

南九州市での新型コロナウイルス感染症感染者は、R4.5.24時点で計684人確認されました。

南九州市の感染確認状況 (R4.5.24 現在)



南九州市の年代別感染状況



75%が40歳代以下の若い世代!



## 現在流行しているオミクロン株は・・・

感染から発症までの日数が2, 3日と短いようです。早めの感染の発見が必要です。喉の痛みが特徴的ですので、喉の痛みや違和感を感じた方や急な発熱がある方は早めの受診をしましょう。

長引くコロナ対策で、次第に「慣れ」からくる油断もあるかもしれません。いま一度、自分自身や身近な大切な人を守るため、身の回りの感染対策を見直してみましよう。

## 感染予防のポイントは、3つの感染経路を断つこと!!

- ① **エアロゾル感染**：空中に浮遊するウイルスを含むエアロゾルを吸い込む
- ② **飛沫感染**：ウイルスを含む飛沫が口、鼻、目などの露出した粘膜に付着する
- ③ **接触感染**：ウイルスを含む飛沫またはウイルスが付着した物の表面を触った手指で、露出した粘膜(目・鼻・口など)を触る

### ●マスクを正しく着用する

①②③すべてに効果あり

最強対策

ただし、屋外で人と2m以上離れているときは、熱中症予防等のためにも無理せずマスクを外しましょう。



### ●こまめに換気をする

①に効果あり

エアコン使用中でもこまめに、窓やドアを部屋の対角線上で2か所以上開けて換気しましょう。



### ●密を避ける

①②③すべてに効果あり



密閉・密集・密接の3つの「密」をできるだけ避けましょう

### ●手洗い・手指消毒を行う

②③に効果あり

ウイルスのついた手で目・鼻・口などを触ると、粘膜を通して感染の恐れがあります。



## 【南薩地域で実際にあった事例】



### 事例1：家庭内での感染が周囲へ拡大

家族の1人が体調不良でPCR検査を受ける日に、他の家族は通常通り通勤・通学をしていた。結果的に本人は陽性、他の家族も感染していたため、会社や学校で接触のあった人にも感染が広がった。

**★対策★** 症状の出た日の2日前から、周囲へ感染させる可能性があります。  
体調が悪い本人はもちろんのこと、その家族も、家庭内で感染が疑われる人がいる場合は外出を自粛しましょう。

### 事例2：休憩室での感染（食事、喫煙所）

休憩室での食事や喫煙はマスクを外すことから、複数名が感染した。

**★対策★** 両隣の距離（1m以上）をとって、向かい合わせにならず、会話は控えましょう。会話をするときにはマスクを着用し、換気を十分に行いましょう。

### 事例3：車内での同乗者への感染

車に乗っていた人のうち1人が、翌日感染していたことが判明。エアコンをつけて窓は締め切っていた。同乗者も検査したところ感染が判明した。

**★対策★** 窓は十分に開け、エアコンは外気を取り入れて使用しましょう。  
車内の換気を十分に行いましょう。

### 事例4：更衣室内での感染

更衣室の換気状況が悪く、窓がない、あるいはあっても開けられていなかった。

**★対策★** 窓がある場合は極力解放し、無い場合には、1人ずつ使用。  
室内ではマスクを着用し、会話は控える。



（出典：南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク）

**基本的な対策をしっかりと実践しましょう！！**